



株式会社ウイルテック

東京証券取引所スタンダード市場  
証券コード：7087

2024年3月期第1四半期

# 決算説明資料

2023年8月9日



2024年3月期  
第1四半期  
決算概要

4



2024年3月期  
業績予想

11



トピック

15



APPENDIX

17

- **数値に関する注意事項**

当資料については、特段の注記がない限り数字については表示単位未満切捨て、比率、年数及び倍率等については表示単位未満四捨五入して表示しています。

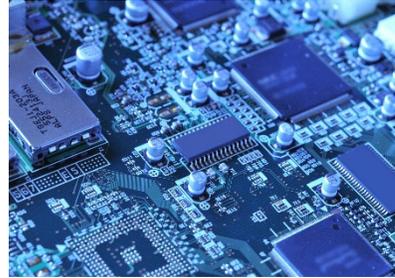
- **見通しに関する注意事項**

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

# 事業セグメント

## EMS事業

 デバイス販売テクノ株式会社  
techno



- 電子機器の受託製造
- 電子部品卸売



## ITサポート事業

 株式会社パートナー

- ITエンジニア派遣  
(SE・PG・IT基盤/運用等)
- 請負開発：社内開発



## マニファクチャリングサポート事業

 WILLTEC 株式会社ウイルテック



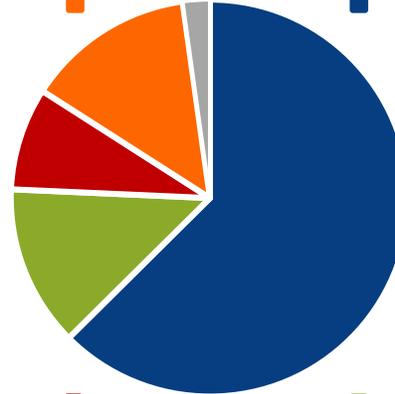
- 製造請負・製造派遣
- 機電系技術者派遣
- 修理サービス

## コンストラクションサポート事業

 株式会社ワット・コンサルティング



- 建設系技術者派遣
- 工事の請負・受託
- 建設に関する教育・研修



A horizontal bar with a blue segment on the left and a green segment on the right.

# 2024年3月期第1四半期 決算概要

# 2024年3月期第1四半期決算概要

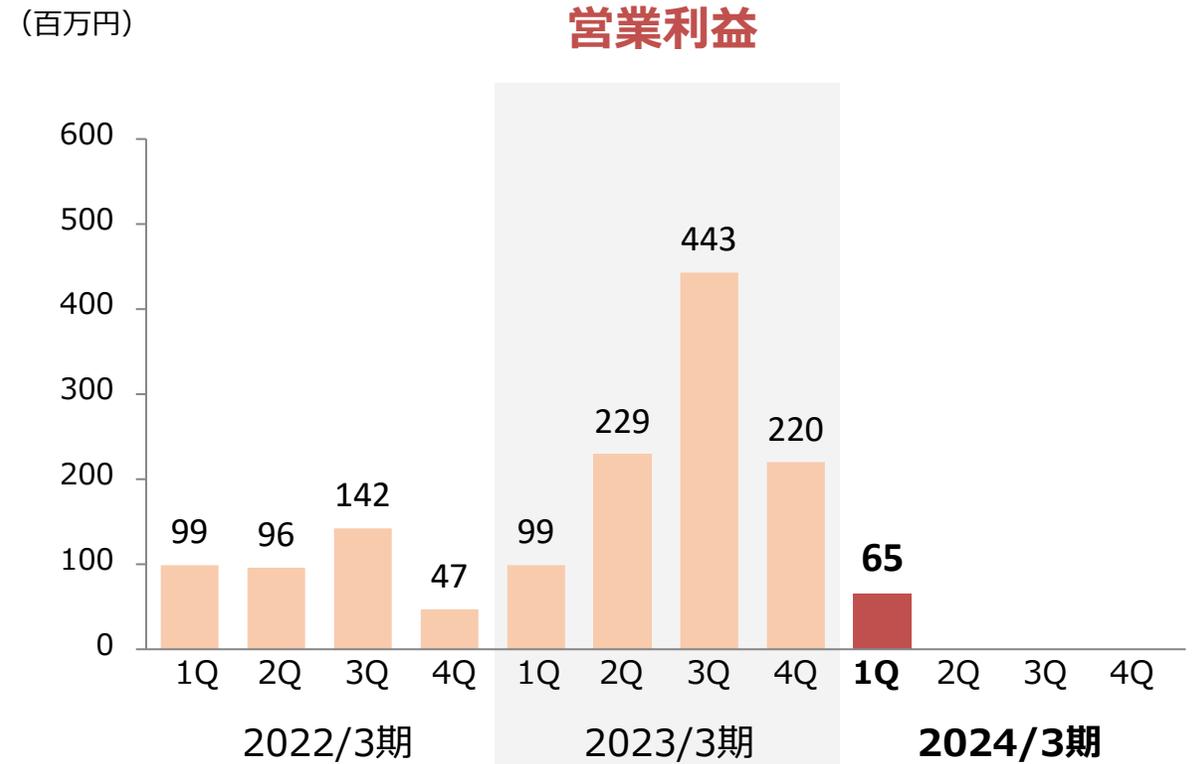
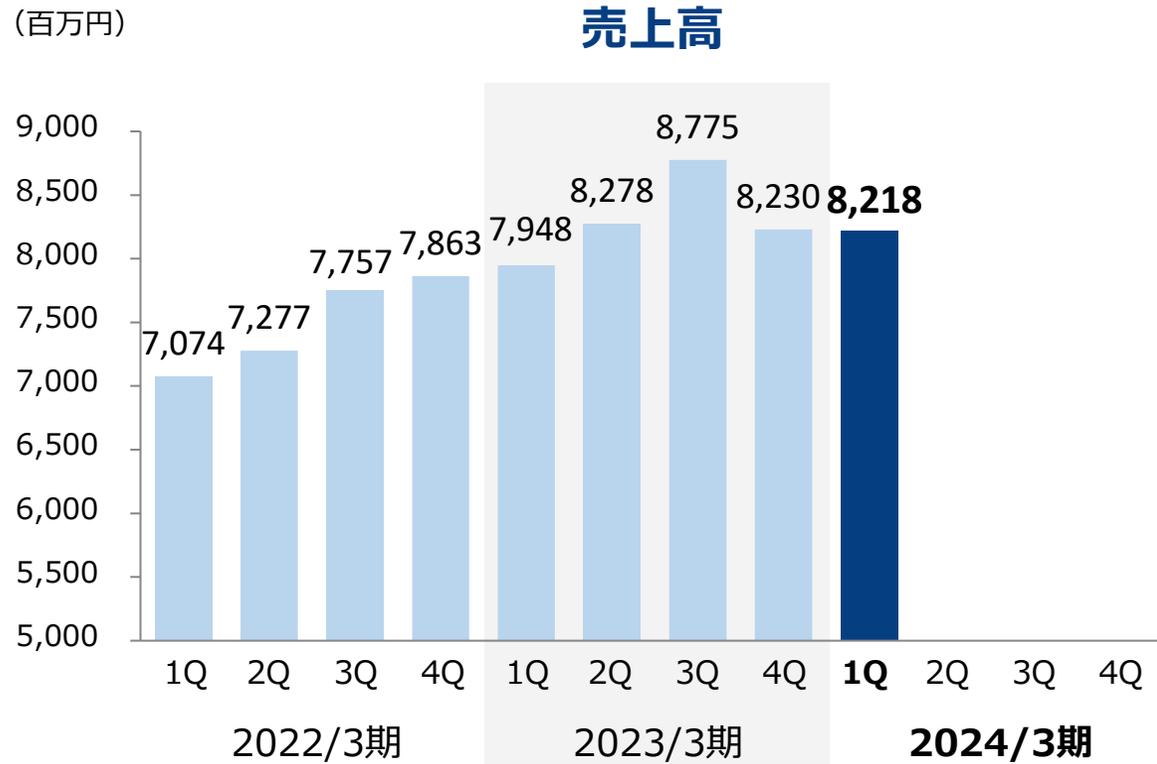
(百万円)	2023/3期 第1四半期 実績	2024/3期 第1四半期 実績	前年比 増減率
売上高	7,948	8,218	+ 3.4%
営業利益 (営業利益率)	99 (1.2%)	65 (0.8%)	▲ 34.3%
経常利益 (経常利益率)	153 (1.9%)	73 (0.9%)	▲ 52.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益 (四半期純利益率)	61 (0.8%)	▲ 26 (▲ 0.3%)	—
一株当たり四半期純利益 (円)	9.82	▲ 4.15	—

# 2024年3月期業績推移（四半期単位）

(単位：百万円)

**【売上高】** 半導体関連の需要サイクルが減少基調によりマニュファクチャリングサポート事業が減収となるも、好調なコンストラクション事業およびEMS事業が牽引し、前年同期比で増収

**【営業利益】** 製造派遣・請負事業で生産調整が入るも、今後の需要回復を見越した採用・育成への先行投資により減益

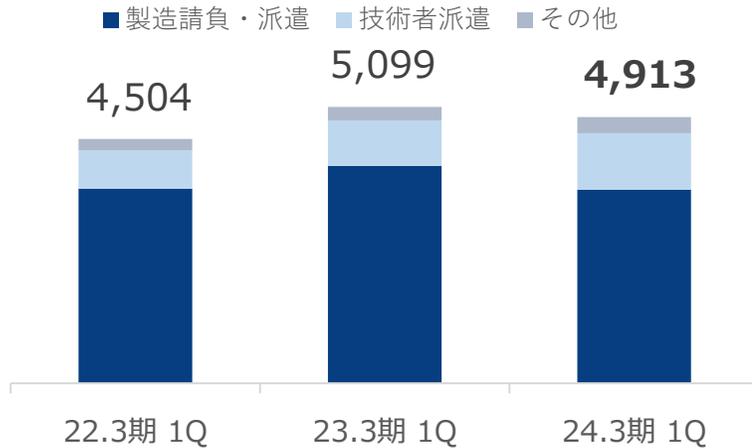


# セグメント別業績 マニファクチャリングサポート事業

(単位：百万円)

- PCやスマートフォンの買い替えサイクルの長期化などにより半導体需要が低迷し、製造請負・製造派遣の需要は低調に推移
- 技術者派遣事業およびアフターサービス事業については成長基調を維持

## セグメント売上高



## セグメント利益



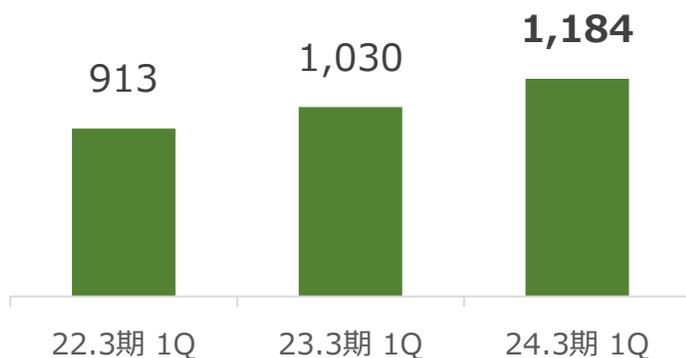
	2023/3期 第1四半期	2024/3期 第1四半期	前期比 増減率
電子部品・デバイス・ 電子回路製造業	966	843	▲12.7%
情報通信機械器具製造業	1,709	1,285	▲24.8%
電気機械器具製造業	727	742	+2.1%
輸送用機械器具製造業	428	445	+4.0%
生産用機械器具製造業	311	401	+28.9%
その他	958	1,195	+24.7%
<b>セグメント売上高</b>	<b>5,099</b>	<b>4,913</b>	<b>▲3.6%</b>
<b>セグメント利益</b>	<b>39</b>	<b>▲26</b>	<b>▲166.7%</b>

# セグメント別業績 コンストラクションサポート事業

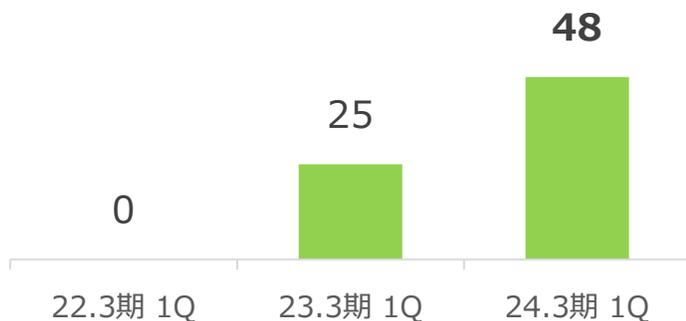
(単位：百万円)

- 大型再開発プロジェクトが各地で計画されており、大手企業などの人材需要は旺盛
- 建築設備分野においてはB I M関連の人材ニーズが引き続き堅調

セグメント売上高



セグメント利益



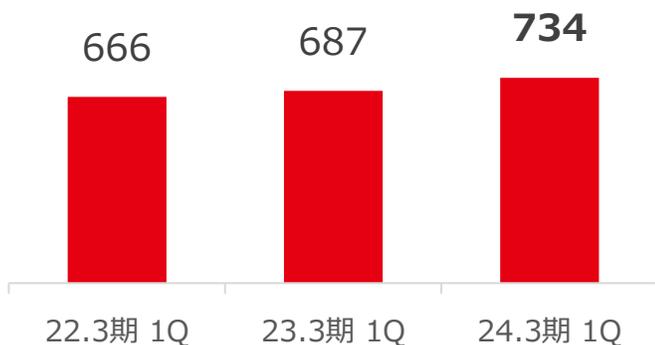
	2023/3期 第1四半期	2024/3期 第1四半期	前期比 増減率
人財サービス事業	1,004	1,145	+14.0%
(内 建築分野)	(342)	(383)	+11.8%
(内 建築設備分野)	(537)	(621)	+15.6%
(内 その他分野)	(125)	(141)	+12.8%
請負・受託、その他	26	39	+50.0%
<b>セグメント売上高</b>	1,030	1,184	+14.9%
<b>セグメント利益</b>	25	48	+86.9%

# セグメント別業績 ITサポート事業

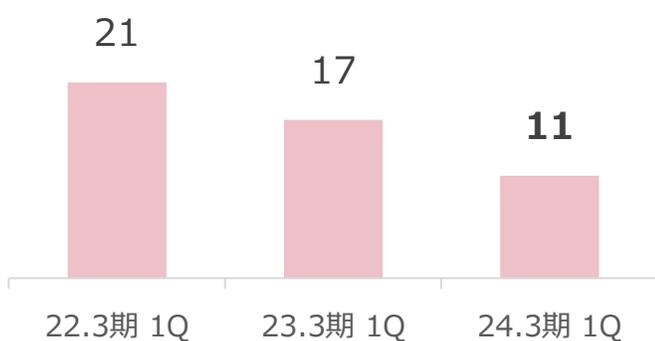
(単位：百万円)

- ニーズの高いERP関連を中心に未経験からの育成に注力してきたことで案件獲得に寄与
- 旺盛な需要に対応すべく、積極的な採用広告や教育投資に注力

セグメント売上高



セグメント利益



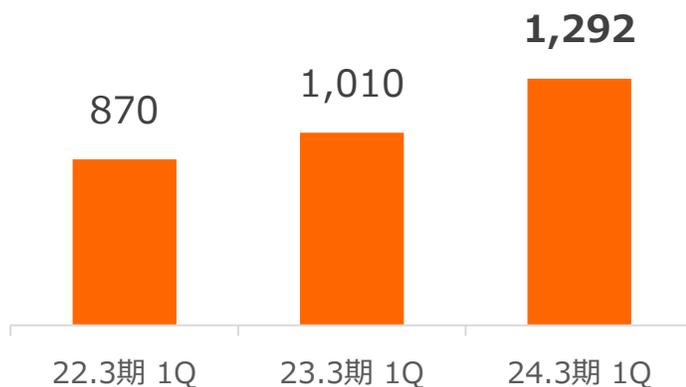
(百万円)	2023/3期 第1四半期	2024/3期 第1四半期	前期比 増減率
システム開発 【アプリケーション】	563	592	+5.2%
(内 WEB系)	(292)	(306)	+4.8%
(内 オープン系)	(117)	(97)	▲17.1%
(内 汎用系)	(43)	(44)	+2.3%
(内 ERP)	(111)	(145)	+30.6%
その他	124	142	+14.5%
<b>セグメント売上高</b>	<b>687</b>	<b>734</b>	<b>+6.9%</b>
<b>セグメント利益</b>	<b>17</b>	<b>11</b>	<b>▲35.9%</b>

# セグメント別業績 EMS事業

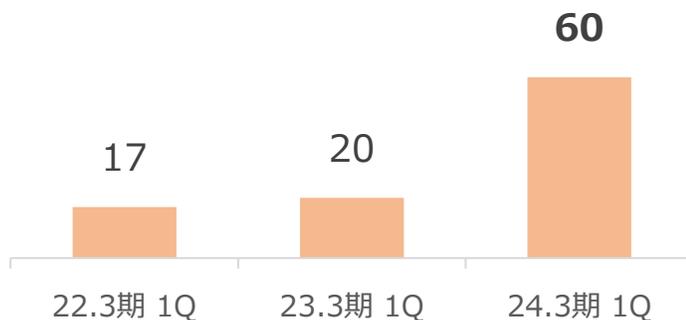
(単位：百万円)

- 国内における設備投資が活況にあることで、工作機械、物流関連、インフラ関連の受注は好調を維持
- ユニットの受注が好調により工場の稼働率が向上

セグメント売上高



セグメント利益



	2023/3期 第1四半期	2024/3期 第1四半期	前期比 増減率
デバイス	571	768	+34.5%
ユニット	438	524	+19.6%
セグメント売上高	1,010	1,292	+27.9%
セグメント利益	20	60	+201.0%



## 2024年3月期 業績予想

# 2024年3月期業績予想

- 製造請負・製造派遣事業は期初の想定より下回っているものの、他事業は好調を維持
- 海外人材の採用が順調に進捗

(百万円)	2022/3期 実績	2023/3期 実績	2024/3期 通期予想
売上高	29,971	33,231	35,578
営業利益 (営業利益率)	384 (1.3%)	991 (3.0%)	1,055 (3.0%)
経常利益 (経常利益率)	648 (2.2%)	1,132 (3.4%)	1,102 (3.1%)
親会社株主に帰属する当期純利益 (当期純利益率)	292 (1.0%)	656 (2.0%)	643 (1.8%)
一株当たり当期純利益 (円)	46.79	104.34	102.28
EBITDA	843	1,248	1,232
ROE (自己資本利益率) (%)	4.3	9.3	8.7

# 当社グループの需要見通しと対応

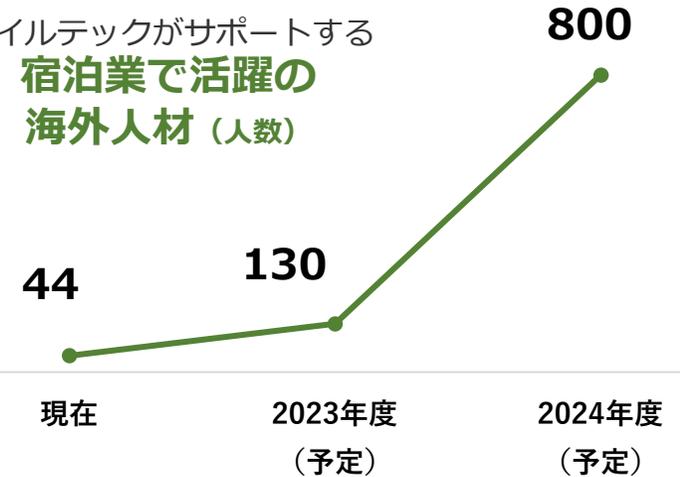
	市場の需要見通し（24.3期）	当社の対応
マニファクチャリング サポート事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>半導体市場は一時的な在庫調整の見込み</li> <li>自動車産業の回復に伴い車載市場も上昇の見込み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>好調な業界をターゲットにした営業展開</li> <li>効率的な採用および人員配置の推進</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>機械系エンジニアのニーズは堅調。特に電気回路設計関連エンジニア、半導体設備関連エンジニアはニーズ高い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>未経験人材の育成強化</li> <li>CAD、設備保全分野のリスキリング推進</li> <li>外国人技術者の活用推進</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>蓄電池、EV充電器市場への参入企業増加に伴い、導入・保守ニーズが拡大</li> <li>DX投資に伴うロボット・AI関連の需要拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>蓄電池/EVインフラ関連の業務拡大に向けたパートナー企業の拡充</li> <li>ロボット導入、保守人材の育成・確保</li> <li>国内外企業とのアライアンス強化</li> </ul>
コンストラクション サポート事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築・建築設備における人材ニーズは引き続き堅調に推移</li> <li>「時間外労働の上限規制」適用により技術者需要はさらに増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修の充実により、多様な技術者の育成・配属に注力（海外人材（施工管理）、女性人材（BIM関連））</li> <li>教育コンテンツの制作、eラーニング及びオンライン研修の販売に注力</li> <li>公共事業の電気工事、EV設備工事など受託事業の実績積み上げ</li> </ul>
ITサポート事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>WEB／ERP、高スキル経験者の需要が引き続き堅調</li> <li>保守業務における需要は堅調継続</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経験者を中心としたチーム提案の推進</li> <li>受託案件の受注推進</li> </ul>
EMS事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部工場の稼働延期が発生しているものの、国内の設備投資はおおむね堅調</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>開発案件の受注に注力</li> <li>効率的な生産体制の強化</li> </ul>

# 海外人材の活躍推進

【2023年1月より本格事業化】

**宿泊業**  $\left( \begin{array}{l} 1. \text{国内旅行・訪日客の回復} \\ 2. \text{ホテルの開業ラッシュ} \end{array} \right) \times \text{海外事業}$

ウイルテックがサポートする  
宿泊業で活躍の  
海外人材 (人数)



## 海外人材育成

日本の習慣や地域の風習など、生活に関わる文化的教育にも注力。



## 人材支援

技能実習生・特定技能外国人

旅館・ホテル



## 海外人材サポート



ウイルテックグループ 約20年にわたる海外人材採用、教育、管理ノウハウ



トピック

第18回 **2023 東京**  
**日経IR・個人投資家フェア**  
(リアル会場のみ出展)

- 会 期 : 2023年 9月 1日 (金) ~ 2日 (土)
- 会 場 : 東京ビッグサイト 西2ホール
- 主 催 : 日本経済新聞社

## 〈IRセミナー〉

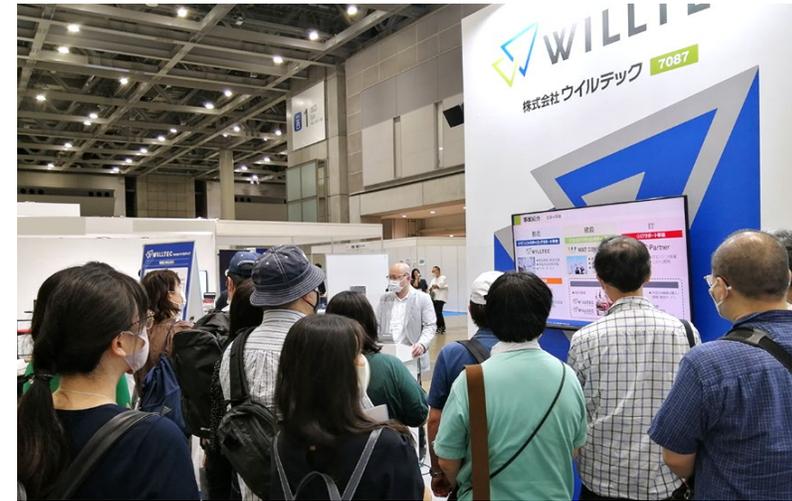
日 時 : 9月 1日 (金) 12:30 ~ 12:55

登壇者 : 代表取締役 宮城 力 (予定)

公式HP (ご来場の事前登録はこちら)

<https://adnet.nikkei.co.jp/a/ir/>

昨年出展時の当社ブース、IRセミナーの様子



A horizontal bar with a blue segment on the left and a green segment on the right.

# APPENDIX (2023年6月末時点)

## 「千変万化」

### 感性を高め、事象を予測し、変化に対応

今日、私たちを取り巻く環境においては、  
急速かつ様々なパラダイムシフトが日々生じています。  
私たちはその変化をビジネスチャンスと捉え、  
全従業員の英知の結集と挑戦で新たな付加価値を創造し、  
社会とお客様に感動を与える。  
それがウイルテックグループです。

代表取締役  
宮城 力



# 会社概要

社名	株式会社ウイルテック (英文表記: WILLTEC Co.,Ltd.)			
代表者	代表取締役 宮城 力			
設立年月日	1992年(平成4年) 4月			
本社所在地	〒532-0002 大阪府大阪市淀川区東三国4丁目3番1号			
資本金	151,350,000円			
役員構成	取締役会長執行役員	小倉 秀司	取締役上席執行役員	石井 秀暁
	代表取締役社長執行役員	宮城 力	取締役上席執行役員	水谷 辰雄
	取締役常務執行役員	野地 恭雄	取締役(常勤監査等委員)	京崎 利彦
	取締役上席執行役員	西 隆弘	社外取締役(監査等委員)	麻田 祐司
	取締役上席執行役員	渡邊 剛	社外取締役(監査等委員)	見宮 大介
事業内容	製造請負/製造派遣/技術者派遣/受託製造/電子部品卸売/修理サービス/海外人材育成など			
売上規模	33,231百万円 (連結/2023年3月期)			
従業員数	5,997名 (連結/2023年3月末時点) ※平均臨時雇用者含む			
グループ会社	株式会社ワット・コンサルティング デバイス販売テクノ株式会社 株式会社ウイルハーツ		WILLTEC VIETNAM Co.,Ltd. WILLTEC MYANMAR Co.,Ltd. 株式会社サザンプラン 株式会社パートナー	

# 売上高推移と沿革

## ものづくりを支援する事業領域で基盤を確立

2022  
東証スタンダード市場へ移行

過去  
最高水準

2020  
東証2部市場に上場  
(株) サザンプラン グループ会社化  
(株) パートナーの分割会社を子会社化

2014  
デバイス販売テクノ  
(株) グループ会社化  
受託製造事業・電子  
部品卸売事業 開始

2012  
修理サービス事業  
開始

2005  
(株) ワット・コンサルティング グループ会社化  
機電系技術者/建設技術者 派遣事業 開始

2004  
製造派遣解禁  
製造派遣事業 開始

2003  
許可取得  
一般労働者派遣事業  
有料職業紹介事業

1992  
設立  
製造請負事業 開始



2008 リーマンショック  
※超円高下で製造業拠点の海外  
移転進行

2015 派遣法改正  
派遣事業許可認可制へ

2020  
新型コロナウイルス  
世界で感染拡大

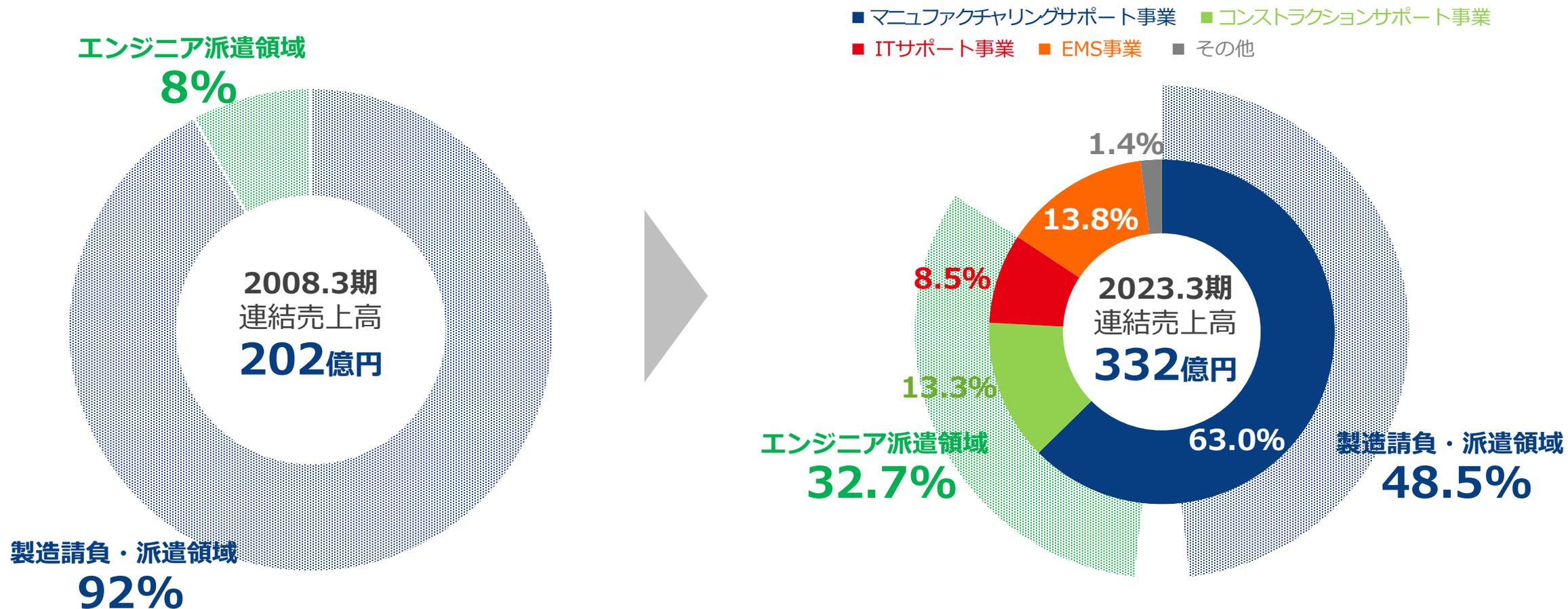
創業期・地域基盤の構築

拡大期・ビジネスモデルの水平展開

構造改革期・事業領域の拡大

# 事業ポートフォリオ

事業領域の拡大 ⇒ 市場環境に左右されにくい「安定経営」へ



# 事業領域



## 人財基盤

創業以来  
「人財が成長基盤」

教育や雇用環境整備に  
積極投資



## 改善の風土

## 長期顧客化

人財派遣から  
顧客ニーズを深掘り

請負契約を獲得、  
長期契約につなげる

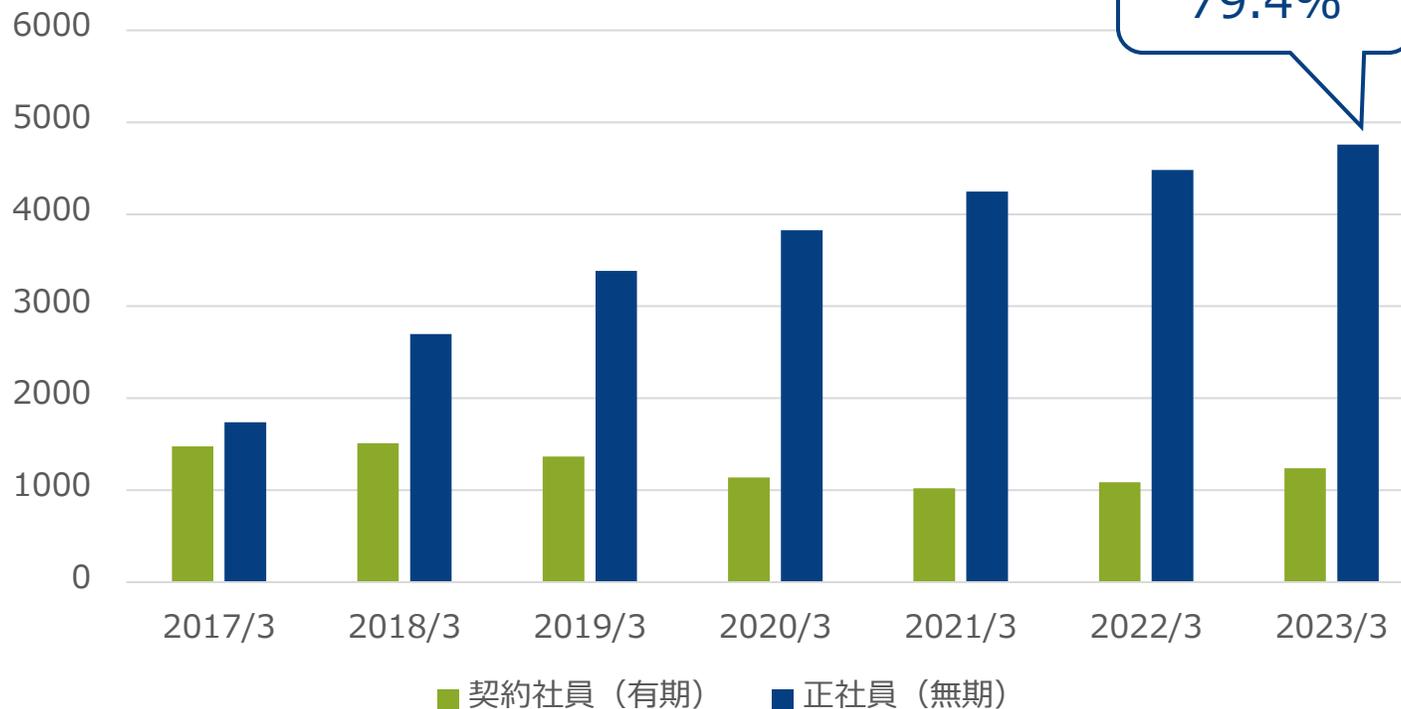
- 技術改善・設備設計の専門部門による顧客課題への提案活動
- 年1回の「改善発表会」開催による現場改善のベストプラクティスの共有

# 当社グループの強み① 人材基盤

創業来「人財が成長基盤」と認識し、人財に積極投資。着実な業績向上を実現。  
会社および従業員の長期的な成長を目指して正社員比率を高める

## 安定的な労働環境

### 人員推移（グループ）



## 教育環境の充実



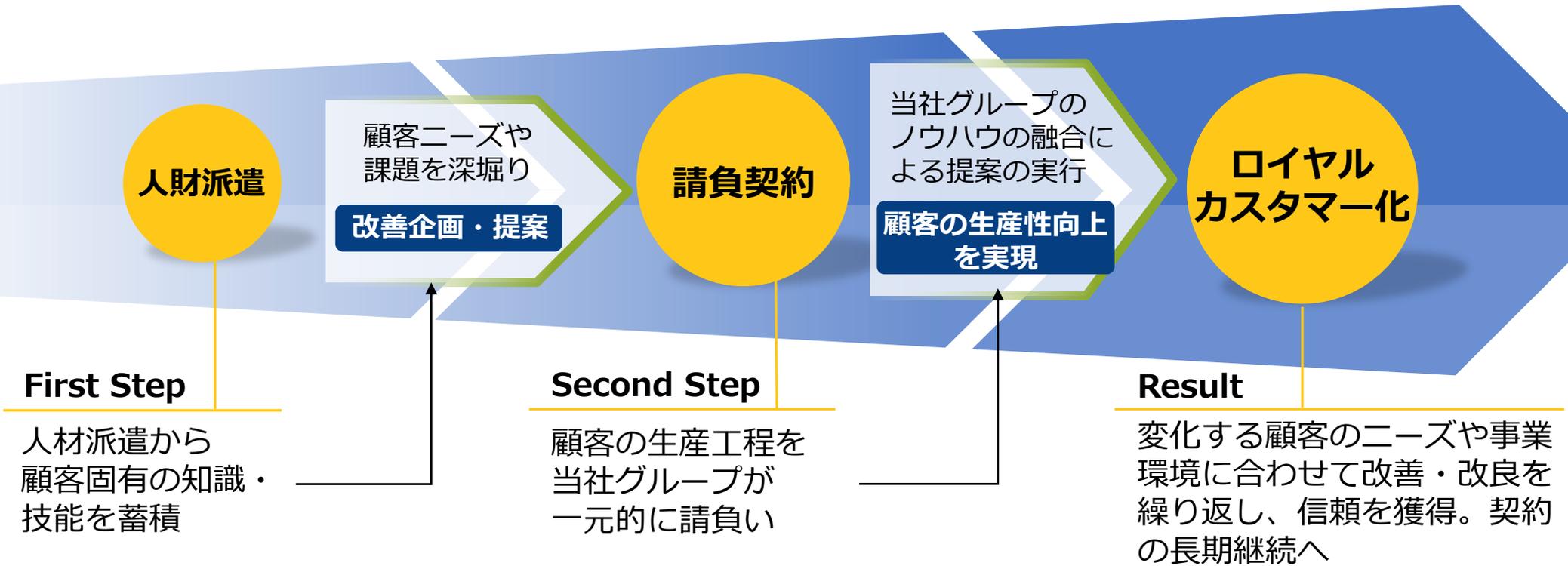
専任講師による専門教育



製造機材を使ったOJT教育

# 当社グループの強み② 長期顧客化

顧客ニーズの深掘りで信頼を獲得。契約継続年数は年々増加傾向



## 事業基盤

継続した高度技術人財の研修・育成と、従業員個々の高い改善意識

# 当社グループの強み③ 改善の社風

## 改善一番 Kaizen 1st



### ベストプラクティスを共有

- 現場改善のベストプラクティスの共有と社員のモチベーション向上を目的に、2006年から毎年開催
- 製造現場のチームだけでなくバックオフィスのチームも参加し、全社的なイベントに成長
- このイベントが、各現場における改善提案の促進に貢献。生産効率、業務効率の向上に大きな成果





---

**本資料に関するお問い合わせ先**

情報統括部 広報・IR課 IR担当

[ir@willtec.jp](mailto:ir@willtec.jp)